

第八回 介護甲子園【決勝大会】

新たに寄せられた登壇者の意気込みをご紹介します

リード エグジビション ジャパン株式会社（本社：新宿区西新宿／代表取締役社長：石積 忠夫）は、2019年2月20日（水）から3日間、インテックス大阪にて「第5回 介護&看護 EXPO【大阪】」を開催します。本展と同時開催で21日（木）、「第八回 介護甲子園【決勝大会】」【主催：（一社）日本介護協会/共催：リード エグジビション ジャパン（株）】を開催いたします。介護事業所がそれぞれの取り組みを発表、投票により日本一を決める**日本最大級の介護コンテスト**である「介護甲子園」では全国から選ばれた6事業所（在宅部門、施設部門それぞれ3事業所）が登壇、発表します。

今回、決勝大会に向けたコメントや意気込みが新たに寄せられましたので各事業所の特長とともにご紹介いたします。

在宅部門

デイサービスすまいるはうす祖師谷 デイサービス



【事業所の特長】

ご利用者ご家族の想いを何よりも尊重しています。利用の相談があると、必ず契約前に見学や体験をしていただき、送迎の際は、ご家族に今日の出来事を細かく報告することで、信頼関係の構築に努めています。

【介護甲子園へ向けて】

「職員の間で、『演出チーム』や『台本チーム』など、役割を決めて分担しています。今回決勝まで残ったことは、この仕事をするうえで大きな自信になりました。今まで自分がやってきたことは間違いではなかったと思っています。」

デイサービスアルゴ参番館 デイサービス



【事業所の特長】

カフェから始まる地域との交流。ご家族が併設カフェに来ればいつでもご利用者の様子を把握できるという、開かれた環境があります。カフェを併設することにより、新たな人との関わり方が生まれるとともに、ほかのデイサービスでは感じられない良い刺激が生まれています。

【介護甲子園へ向けて】

「決勝出場にあたり、利用者の皆さんも喜んでくれています。決勝では、私たちの持ち味である『楽しさ』や『明るさ』を伝えたいです。そして、介護職の方々には『ああいう事業所で働きたい』と思ってもらえれば嬉しいです。」

デイサービスありがたい池袋 デイサービス



【事業所の特長】

ご利用者の「その人らしさ」を追求し、個人そのものに焦点を当てています。苗字ではなく下の名前で呼ぶことで、ご利用者は照れながらも自然と笑顔に。普段見せない表情をお届けすることで、ご家族からの信頼を獲得しています。

【介護甲子園へ向けて】

介護甲子園のファイナルに出場するために変えたことはありますか？と訊ねると、真剣な表情でこう語ってくれました。「変えたことは特にありません。大切なことを大切に続けてきました。創業当時の想いとお年寄りへの感謝は絶対に忘れない。そこを疎かにすると、『ありがたい』が『ありがたい』ではなくなってしまうので」

詳細・観戦申込はこちら >> <https://www.medical-jpn.jp/koshien/>

ご観戦にはチケットが必要です。お得な前売り券をご用意しておりますので、ご観戦をご希望の方は、上記ページより今すぐお申込ください。

特別養護老人ホーム新川ヴィーラ
特別養護老人ホーム



【事業所の特長】

利用者様本位のケアの充実をいちはんに考えて実践しています。利用者様の自己決定権を尊重し、尊厳に配慮した介護支援を展開しています。多職種ケア会議やカンファレンスを充実させ、利用者様のQOL維持向上に役立っています。

【介護甲子園へ向けて】

「利用者様のために何ができるのかを常に考え、利用者様の気持ちに寄り添い、職員と意見交換を行い、充実した毎日を過ごしています。笑顔が素敵な利用者様、温かい職員、私はこの職場が大好きです。介護甲子園ではこの気持ちをぶつけていきたいと思っております！！

訪問介護ケアステーション善通寺
サービス付き高齢者向け住宅



【事業所の特長】

介護＝サービス業、ご利用者＝お客様という姿勢で、介護保険にとられない様々なニーズに対応しており、部署は関係なく全員が一致団結してサービス提供を行っています。お客様やご家族が持っている些細な想いも汲み取れるよう、定期的に家庭訪問を行い、情報収集に努めています。

【介護甲子園へ向けて】

「ありのままを伝えたい。いろいろ試行錯誤を繰り返してきましたが、間違いではなかったはず。私の発表によって、介護の道に進みたいと思う人が出てきてくれると嬉しいです。そして介護職の方が、もっとスキルアップしたいと思ってくれるきっかけになればいいと思います」

介護センターきずな
サービス付き高齢者向け住宅



【事業所の特長】

社員同士のコミュニケーションを大事にする社風であるため、様々な形で交流の機会を作り、各事業所内だけではなく会社全体でチームワークを高める取り組みを行っています。ご利用者様が今までどのような人生を送って来られ、これからどのような人生を送りたいのか、ご家族と専門家で話し合い、幸せな人生を創るための支援をしています。

【介護甲子園へ向けて】

「本大会で話す内容はある程度、決まっています。根本は『どう人生を楽しむか』病気があったら諦めが変わっていくけど、人との関わりによって、活力に変わったり、希望を持てたりするんじゃないかということ伝えたいですね」

※第八回 介護甲子園 公式ガイドブック（2019年2月発行）よりご紹介

詳細・観戦申込はこちら>> <https://www.medical-jpn.jp/koshien/>

ご観戦にはチケットが必要です。お得な前売り券をご用意しておりますので、ご観戦をご希望の方は、上記ページより今すぐお申込ください。

「第5回 介護&看護 EXPO [大阪]」もあわせてご来場いただけます！

「第5回 介護&看護 EXPO [大阪]」には、介護・看護・福祉向けウェア、ベッド、IT、衛生用品や、施設メンテナンス、血圧計などのヘルスケア機器、リハビリ用品、介護ロボット、見守りシステム、保険外サービス、フランチャイズなどが出展します。「介護甲子園」は本展内で開催、観戦チケットお申込みの方は展示会招待券も合わせてお送りいたしますので展示会にもご来場いただけます。

介護甲子園、本展の取材には事前登録が必要です！

■ ■ 取材事前登録はWEBから>>> <https://www.medical-jpn.jp/shuzai/> ■ ■

取材事前登録は「報道」「記事掲載」など取材目的の方のみご登録してください。ご登録が無い場合や取材目的ではないご来場の場合はプレスルームでの受付をお断りする可能性がございます。

本リリースの問合せ先 広報担当：八木 TEL：03-3349-8586 FAX：03-3349-4922

Mail：yagi@reedexpo.co.jp 展示会HP：> <https://www.medical-jpn.jp/ns/>